

2021年1月27日

## 「省エネ大賞 経済産業大臣賞」を7社で共同受賞 赤坂インターシティ AIR におけるスマートウェルネスオフィスと省エネの取り組み

東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社

東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社（社長：比護 隆、以下「TGES」）は、「赤坂インターシティ AIR におけるスマートウェルネスオフィスと省エネの取り組み」で、2020年度省エネ大賞<sup>※1</sup>の最高賞である「経済産業大臣賞」（共同実施分野）を、赤坂インターシティマネジメント株式会社、日鉄興和不動産株式会社、株式会社日本設計、株式会社大林組、高砂熱学工業株式会社、アズビル株式会社ビルシステムカンパニーと合同で受賞し、表彰を受けました<sup>※2</sup>。

今回の受賞は、都心の大規模超高層テナントオフィスビルにおいて、建築物だけでなく開発地区の枠を超えて地区全体の省エネと BCP の両立を目指した事例として、高い評価を頂いたものです。

TGES は、高効率ガスエンジンコージェネレーションシステム（以下「CGS」）（1,253kW×2台）を設置し、電気・温水を赤坂インターシティ AIR へ、蒸気を地域冷暖房（以下「DHC」）へ供給しています。蒸気は DHC の3つのプラント間で融通され、地区全体の省 CO<sub>2</sub> に寄与します。また、耐震性に優れた中圧ガスを利用する CGS は停電時に自立運転が可能で、BCP 向上にも貢献します。

TGES は、エネルギーサービスによる CGS の導入を通じてエネルギーの地産地消を推進し、省エネ・省 CO<sub>2</sub> とレジリエンスの向上を実現することで、お客さまや社会に貢献する価値創造を進めてまいります。

※1 一般財団法人省エネルギーセンターが実施するもので、事業者や事業場等において実施した他者の模範となる優れた省エネ取り組みや、省エネ性に優れた製品並びにビジネスモデルを表彰するものです。この表彰事業では、公開の場での審査発表会や受賞者発表会、さらには全応募事例集や受賞製品概要集などを通じ、情報発信や広報を行うことにより、日本全体の省エネ意識の拡大、省エネ製品の普及などによる省エネ型社会の構築に寄与することを目的としています。

※2 新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言発出のため、2021年1月27日に予定されていた表彰式が中止となりましたが、郵送にて表彰状を受領しました。

## ■ 取り組みの概要

- ① 環境選択型テナントエコサポートシステムと高機能省エネ空調システムの実現
- ② DHC 連携による中温冷水利用システムの実現
- ③ DHC エリア拡張型エネルギー面的利用と CGS を核とした自立エネルギー型都市づくりの実現
- ④ 運用段階のコミショニングによるチューニング・運用改善とエネルギー面的利用の ZEB 評価の実施

本取り組みにより、2019 年度の一次エネルギー消費原単位の実績は 1,093 MJ/m<sup>2</sup>・年、エネルギーの面的利用や中温冷水利用の効果を反映したプラント効率換算で補正した値は 965 MJ/m<sup>2</sup>・年で、レファレンス比 54.0%削減となり ZEB Ready(外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備により従来の建物で必要なエネルギーよりも 50%以上の削減)<sup>※3</sup>を達成しています。

## <省エネ大賞 賞状>



## <報道機関からのお問い合わせ先>

東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社  
人事総務部 広報グループ 島川・佐藤  
電話：03-6452-8407